MITSUBISHI

TC-EK8J

三菱掃除機（家庭用）

形名

TC-EK8J（タービンブラシ）

取扱説明書

<保証書付>
保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いていますので、お買上げの販売店の記入をお受けください。

特長

■紙パック不要のサイクロン式
吸い込んだゴミと空気を遠心力によって分離。お掃除ごとにゴミをすてて、定期的にお手入れすることで、吸込力を保つことができます。

エアロスピンブラシ
■フローリングふき効果
ブラシにふき起毛布を採用。微細なチリ・ホコリをふき取ります。

もくじ

ページ

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 裏表紙の「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書（保証書）」「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」は、大切に保存してください。

※この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

仕様

形名	TC-EK8J
電源	100V 50-60Hz
消費電力	1000W〜約250W
吸込仕事率※	550W〜約100W
運転音	65dB〜約60dB
集じん容積	0.6L
質量	4.4kg（ホース・伸縮パイプ・タービンブラシ含む）
コードの長さ	5m
標準付属品	タービンブラシ・伸縮パイプ・ホース・ダストケース装着品
応用付属品	サッシノズル
本体寸法（mm）	幅:218×奥行:354×高さ:223

※吸込仕事率は、伸縮パイプ最長時のものです。（ティッシュペーパー装着時は、約20W低下します）

〈抗菌について〉

部品名	銀ナノ高性能クリーンフィルター
抗菌の確認試験機関名	（財）日本紡績検査協会
試験方法	JIS L 1902に基づく
試験結果	99%以上
抗菌の方法	フィルター材に含浸
抗菌有効成分	銀ゼオライト
抗菌の処理を行なっている部品名称	ひだ織り不織布

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■取扱説明書で使われている図記号の意味は右のとおりです。

🚫 してはいけないこと　❗ 必ず実行すること

⚠警告

🚫 してはいけないこと

■引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない
（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いがら、水、飲みものなど）
〔火災・感電の原因〕

■電源コードを回転ブラシに巻き込まない〔感電の原因〕

■改造しない、分解・修理しない
〔火災・感電・けがの原因〕

■運転中は回転ブラシに触れない
〔けがの原因〕
特に小さなお子さまにはご注意ください。

■ふたが開いているとき、ふたを持って本体を持ち上げない
〔本体の変形やけがの原因〕

■水洗いしない、風呂場などでは使わない〔感電の原因〕
（ダストケース・タービンブラシのみ洗えます）

■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない〔感電の原因〕

■いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない
〔感電・ショート・発火の原因〕

■電源コードや電源プラグを傷つけない
（重いものをのせない、無理に曲げない、引っぱらない）
〔破損して、火災・感電の原因〕

❗ 必ず実行すること

■電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
〔他の器具と併用すると、発熱して火災・感電の原因〕

■電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
〔差し込みが不完全だと、感電や発熱による発火の原因〕

■お手入れのときは電源プラグを抜く〔感電の原因〕

■電源プラグのホコリ等は定期的に乾いた布でふき取る
〔ホコリ等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因〕

■異常・故障時には直ちに使用を中止する
- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

〔発煙・発火、感電、けがの原因〕
すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご相談ください。

⚠注意

🚫 してはいけないこと

■吸込口をふさいで長時間運転しない
〔過熱による本体の変形・発火の原因〕

■排気口をふさがない　〔火災の原因〕

■本体のピン穴に金属物を入れない
〔感電の原因〕

■ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない
〔爆発や火災の原因〕

■排気口・電源コード引き出し口に手や足を近づけない
〔排気により、やけどの原因〕
特にお子さまにはご注意ください。

■火気に近づけない
〔本体の変形によるショート・発火の原因〕
〔排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因〕

❗ 必ず実行すること

■使い終わったら電源プラグを抜く
〔けが・やけど、感電・漏電火災の原因〕

■電源コードは電源プラグを持って抜く
〔感電や発火の原因〕

■電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
〔電源プラグがあたって、けがの原因〕
特にお子さまにはご注意ください。

故障などを防ぐために

この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。

■ホースの本体差込口側のピンにさわらない

■手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない
（ブラシ・ノズル等をつけて使用する）

■タービンブラシの車輪・回転ブラシなどが摩耗したら、そのまま使わない P6
（お手入れ時に点検し、摩耗時は交換・修理する）
〔床面の傷つきの原因〕

■ホースを持ってぶらさげない

■ホースを傷つけない

■破れたり、傷ついたホースを使わない

■ダストケースをはずしたままお掃除しない

■次のようなものは吸わせない
- 水などの液体や、湿ったゴミ
〔故障の原因〕
- ガラス、針、刃物などの鋭利なもの
- 多量の砂・コーヒー豆などのかたいもの
- 多量の粉（消火器の粉など）
- 長いひも、じゅうたんのふさなど
〔回転ブラシに巻きついて、回転が止まる原因〕

■本体に乗らない
特にお子さまにはご注意ください

各部のなまえと組み立てかた

- ホース・伸縮パイプ・タービンブラシは、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。
- 組み立てるときは、指をはさまないようにご注意ください。

本体内部

ダストケース
吸ったゴミがたまります。
ゴミのすてかた P4~5
※ティッシュペーパーを使ってお手入れを簡単にできます。

ダストケース内
- 旋回部
- フィルターセット
  - 銀ナノ高性能クリーンフィルター（クリーンフィルター）
  - ネットフィルター

お手入れブラシ P6
ダストケースを開けて取り出します。

ハンドル
ダストケースを取り出すときに使います。

ダストケース（フィルター類）は必ず取りつけてください。
取りつけないと故障の原因となります。

操作部 P4
手元パイプ
ボタン
カチッ
サッシノズル P4
ノズルホルダー P4
サッシノズルを収納できます。
すみずみブラシ P4
伸縮ボタン P4
伸縮パイプ P4
ボタン
カチッ
ストッパー P5
タービンブラシ
ホース
360度回転します。
ダストサイン P5
ふた
排気口
※排気は、左右の車輪のすきまと、電源コード引き出し口からも出ます。
コード巻込みボタン P5
電源プラグ・電源コード
車輪
本体ハンドル
本体を起こすときや、持ち運ぶときに使います。

ブラシ裏面

つぎ手
後ろローラー
回転ブラシ
ふき起毛布
車輪

ホース差込口

ピン穴（3つ）
ピン（2本）
着脱ボタン
カチッ
印（▲）を上面にしてしっかり差し込む
<はずすときは>
着脱ボタンを押しながらホースを抜く

お知らせ
- タービンブラシを床面から浮かせると、回転が停止します（風速が弱くなるため）。
- 毛足の長いじゅうたんや薄めのマット等では、回転ブラシが回転しにくくなる場合があります。

お知らせ
- 電源コード引き出し口より、フィルターを通過した電源コード冷却用の排気が出ます。
- 夏場等は、本体・電源コード・電源プラグ・排気の温度が熱く感じることがあります。室温からさらに約30℃熱くなることもありますが、異常ではありません。
- 各部品の接続部の穴とピンの数は、一致しません。

標準付属品

タービンブラシ（エアロスピンブラシ）
ホース
伸縮パイプ
ダストケース
ダストケースに装着済み：旋回部、お手入れブラシ

応用付属品

サッシノズル P4

本体の運転が止まる　本体の保護装置

モーターの過熱を防ぐために保護装置が働き、運転が止まります。

- ダストケースのフィルター類が目づまりした
- 吸込口を密閉したまま連続運転した
- ホース・伸縮パイプ・タービンブラシにゴミなどがつまったまま、連続運転した
- 先の細い吸口を連続使用した

この状態で使い続けると、故障の原因になります。

直しかた

①ダストケースのフィルター類をお手入れする
②ホース・伸縮パイプ・タービンブラシにゴミがつまっていたら、取り除く
→「入」または「弱／ソフト」スイッチを押せば、すぐに使用できます。
（再び保護装置が働く場合は、①②を再度確認してください）

お掃除のしかた

⚠警告 いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

- お部屋を整とんしてから掃除機をかけると、手際よくお掃除でき、電気のムダを省けます。
- 床・たたみの目にそって掃除機をかけると、傷つき防止になります。

準備

身長にあわせて伸縮パイプを調節する

運転

電源プラグをコンセントに差し込み、
入または
弱/ソフトを押す

吸込力「強」で運転を始める
スイッチに凸マーク（●）がついています。

吸込力「弱」で運転を始め、押すごとに吸込力が切換わる
弱 ↔ ソフト 弱より運転音を抑えます。
掃除場所に合わせて切換えてください。

運転が止まる
スイッチに凸マーク（━）がついています。

- 電源コードは黄マークまで引き出し、赤マーク以上引き出さないでください。
- 電源コードを巻いたまま使用すると、電源コードが熱くなりますが、異常ではありません。

おねがい
<タービンブラシについて>
- 強くななめ方向に動かさない。〔車輪などで床に跡がつく原因〕
- 同じ場所をくり返しお掃除しない。〔床面に跡がつく原因〕
- 壁・床面などに強く押しあてない。〔傷つきの原因〕

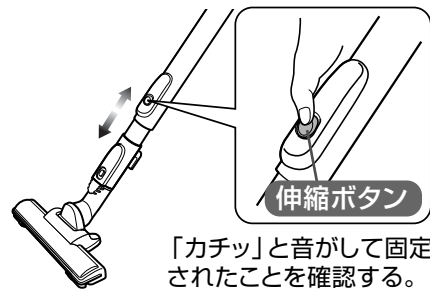
お知らせ
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面にすり傷がついたり、こすれて光沢に差が出ることがあります。
- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- お掃除中は、テレビ画面にノイズが発生することがあります。（テレビ本体に影響はありません）

<タービンブラシについて>
- 砂ごみの上で使うと、床面を傷つけることがあります。
- ふき起毛布はご使用につれて消耗し、ふき機能が若干低下します。（交換可能です）P6・裏表紙

伸縮パイプの長さ調節

伸縮ボタンを押しながら、長さを調節する（約48～71cmに調節できます）
指をはさまないよう、注意してください。

伸縮ボタン

「カチッ」と音がして固定されたことを確認する。

床面をお掃除しながら、伸縮ボタンに触れないでください。固定が解除され、縮むことがあります。

すみずみブラシの使いかた

伸縮パイプをはずし、すみずみブラシを起こす

- 指をはさまないよう、注意してください。
- 手元パイプ（特に吸込口下側）で、床面や家具などを傷つけないよう、ご注意ください。
- すみずみブラシがはずれたときは、取りつけてください。

サッシノズルの使いかた

手元パイプまたは伸縮パイプにしっかりねじこむ

吸いつき防止穴

- 吸いつき防止のため、吸いつき防止穴（4カ所）からも吸気しています。
  ・サッシノズル（2カ所）
  ・伸縮パイプとサッシノズルのすき間（2カ所）

サッシノズルを使用中に、ダストサインが点灯したり、本体が少し熱くなることがあります。ダストサインが点灯した場合は、「ソフト」でお使いください。

サッシノズルの収納
吸いつき防止穴に、ノズルホルダーをまっすぐ差し込む

吸いつき防止穴

カチッ

ノズルホルダー

はずすときは、サッシノズルを軽くひねりながら引き抜く。

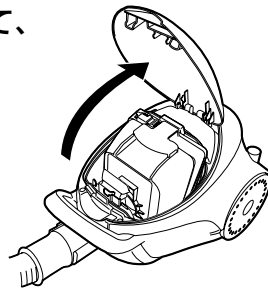
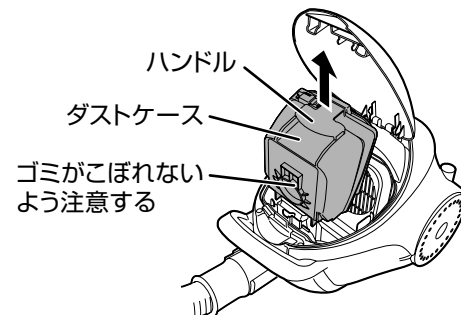
お掃除が終わったら

⚠警告 ゴミをすてるときは電源プラグを抜く

ゴミをすてる

- お掃除ごとにゴミをすてることをおすすめします。
- ゴミをすてる前に、「切」スイッチを押して、電源プラグを抜いてください。

1 本体を横にして、ふたを開ける

2 ハンドルを持ってダストケースを引き出す

ハンドル
ダストケース
ゴミがこぼれないよう注意する

- ダストケースの「おす」を押さないでください。（ダストケースが開き、ゴミがこぼれます）
- 本体内部にゴミが落ちていたら、ふき取ってください。

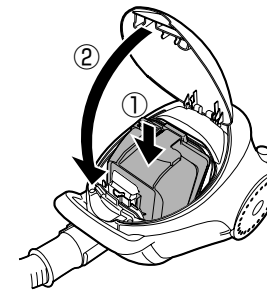
3 「おす」を押してゴミをすてる

「おす」の位置を上から押す

- 押しても開かないときは、手で開けてください。
- ネットフィルターの周囲のゴミを、お手入れブラシで落としてください。P6

ダストケースにティッシュペーパーをセットし、ゴミすてのたびにティッシュペーパーを交換して使うと、フィルターのお手入れが簡単です。
下記「ティッシュペーパーを使う」

4 ダストケースを取りつけ、ふたを閉める

①ダストケースをしっかり押し込む
②ふたを「カチッ」と音がするまで、確実に閉める

- ダストケースが正しく取りつけられていないと、ふたが閉まりません。

おねがい ● ふたを開閉するときは、指をはさまないように注意する。

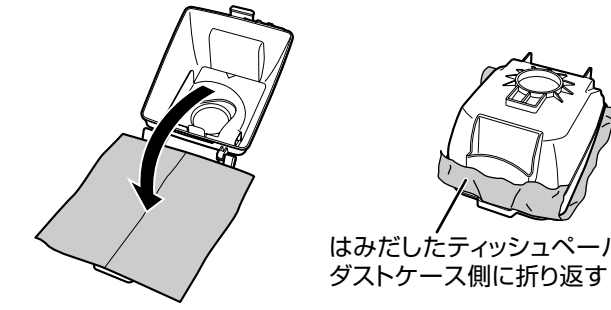
ティッシュペーパーを使う

- お手入れの回数を軽減することができます。
- 市販のボックスティッシュペーパーを使用してください。

1 ティッシュペーパーの端をフィルターセットの端に合わせる

端を合わせる
タテに置く

おねがい
- 市販のお掃除シートなどは使用しない。
- ティッシュペーパーは、お掃除ごとにこまめに交換する。

2 ダストケースを閉める

はみだしたティッシュペーパーは、ダストケース側に折り返す

- フィルターセット側にティッシュペーパーがかかると、ゴミもれや異常音の原因になります。

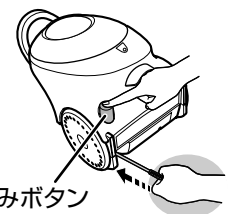
ティッシュペーパーを使用すると、次のような症状がおこる場合があります
- 運転音が高くなる
- 吸込力が弱くなる
- 排気が熱くなる
- ダストサインが早めに点灯する

ティッシュペーパーを交換しても症状が変わらない場合は、フィルター類をお手入れしてください。

収納する（スタンド収納）

- 安定の良い床面で、倒れないことを確認してから行なってください。また、倒れたときに他の物が破損しない場所を選んでください。
- タービンブラシをつけたまま収納してください。

1 電源コードを巻き取る

電源プラグを持ち、コード巻込みボタンを押す

コード巻込みボタン
手をはなさない

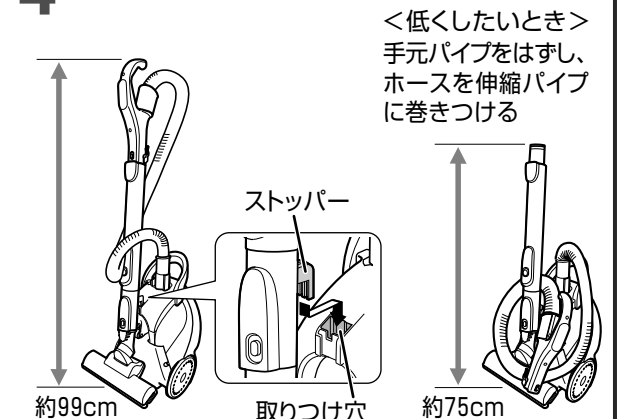
- 確実に巻き取らないと、収納時に床面にプラグ刃があたります。
- 一度で巻き取れないときは、2～3m引き出してから、再度巻き取ってください。

2 伸縮パイプを縮める P4

3 本体を立て、本体の取りつけ穴にストッパーを差し込む

4 ホースを伸縮パイプに巻きつける

<低くしたいとき>
手元パイプをはずし、ホースを伸縮パイプに巻きつける

ストッパー
約99cm
取りつけ穴
約75cm

おねがい
- 収納のときに、ホースに触れない。（ホースが揺れると不安定になる）
- 収納の状態で本体を引きずらない。（床に傷がつくことがある）
- 収納の状態で本体を持ち運ばない。（伸縮パイプがはずれることがある）

ダストサインについて

ダストサイン

点灯	■吸込力「強」の時にお知らせ ● ダストケースのゴミをすててください。 ● それでも点灯するときは、フィルター類が目づまりしています。お手入れしてください。P6 ■フィルターが目づまりしたまま使い続けると自動的に吸込力が低下、または運転が停止します。
点滅	■モーターの過熱を防ぐために、保護装置が働きました。P3 お手入れしてください。P6

おねがい ダストサインが点灯・点滅したまま使い続けると、故障の原因になるので、お手入れする。

お手入れ （ダストサインが点灯・点滅したとき P5 ／吸込力が弱くなったとき）

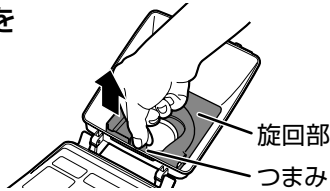
⚠警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

ダストケース

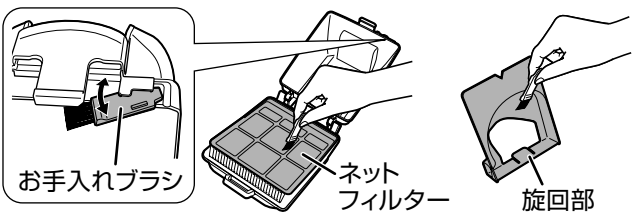
●ネットフィルター ●クリーンフィルター ●旋回部

● 吸込力を保ち、衛生的にお使いいただくために、2カ月に1回程度お手入れしてください。
（ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合がありますので、月に1回程度のお手入れをおすすめします）

1 旋回部のつまみを引いてはずす

旋回部
つまみ

2 ゴミを落とす

●付属のお手入れブラシでゴミを落とす（付属のブラシ以外は使わない）

お手入れブラシ
ネットフィルター
旋回部

●クリーンフィルターのゴミをたたいて落とす

クリーンフィルター

お手入れブラシを使うときは軽く使う

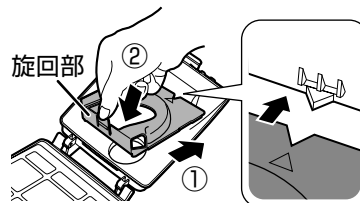
＜水洗いのしかた＞
こびりついたゴミはしっかり落としてから水洗いし、陰干しで充分乾燥させる
（乾燥が不充分だと、においの原因になります）

ダストケースの部品は、すべて水洗いできます
（旋回部は、はずして水洗いし、乾燥する）

おねがい
● お湯で洗ったり、つけおき洗いをしない。変色する場合がある。（変色しても、使用上問題はありません）

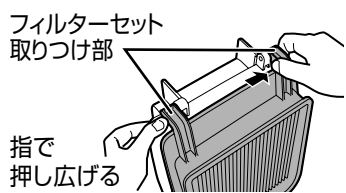
3 旋回部をダストケースに取りつける

①旋回部の切り欠きとダストケースの▽を合わせて入れる
②反対側を入れる

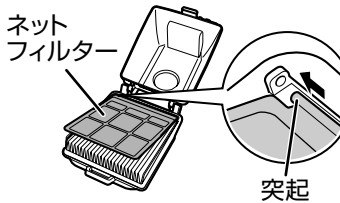
旋回部

おねがい
● 洗剤・漂白剤は使わない。
● 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しない。

●フィルターセットがはずれてしまったときは

フィルターセット取りつけ部に、突起の片側を取りつけてから、もう片方を入れる

フィルターセット取りつけ部
指で押し広げる

●ネットフィルターがはずれてしまったときは

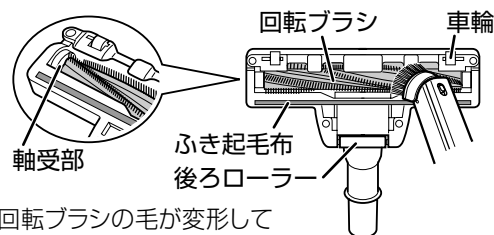
ネットフィルターの突起の片方をクリーンフィルターの穴に取りつけてから、もう片方を入れる

ネットフィルター
突起

タービンブラシ

● ゴミがからみついたまま使うと、車輪や後ろローラー等が回らず、床面を傷つけることがあります。
● 必ず伸縮パイプからはずしてお手入れしてください。

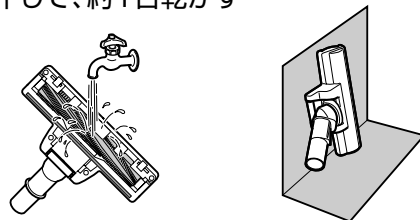
＜ふだんのお手入れ＞

ふき起毛布・回転ブラシのゴミを吸い取る

回転ブラシ
車輪
軸受部
ふき起毛布
後ろローラー

回転ブラシの毛が変形していても、性能には影響ありません

● 回転ブラシにからみついた糸くずや髪の毛などは、ハサミで切ってください。
※回転ブラシ・ふき起毛布を傷つけないように注意してください。
● 砂ゴミ等で回転ブラシの動きが悪くなったときは、回転ブラシを指で回しながら左右の軸受部にすみずみブラシをあてて、吸い取ってください。
● 車輪・後ろローラーのゴミは、ピンセット等で取り除いてください。

＜水洗いのしかた＞

①水、またはぬるま湯で洗う
②タービンブラシを5回以上振り、よく水をきる
③陰干しで、約1日乾かす

おねがい
● 洗剤・たわし・漂白剤は使わない。
● 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しない。
● 回転ブラシに注油しない。〔故障の原因〕

本体

水または薄めた中性洗剤を含ませた布でふく
（静電気も発生しにくくなります）

おねがい
アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかない。〔変質や変色の原因〕

すみずみブラシ

ゴミがからんだら、吸いながらようじなどを使って取る

おねがい
水洗いしない。〔手元パイプの故障の原因〕

● ネットフィルター、クリーンフィルター、お手入れブラシ、すみずみブラシ・ふき起毛布は消耗品です。消耗したら交換してください。 裏表紙
● 回転ブラシは消耗品です。摩耗したら、修理をご依頼ください。 「三菱電機 修理窓口」（別紙）

故障かな?

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照ページ
急に運転が停止した	次の場合、本体の保護装置が働いています。	P3
	●ダストケースにゴミがたまりすぎた。 ●ホース・伸縮パイプ・タービンブラシにゴミなどがつまった。 ●先の細い吸口を長時間使用した。 ●ティッシュペーパーが目づまりした。 ●ふとんや衣類の圧縮袋を使用した。 →ダストケースのゴミをすて、お手入れする。	P4~6
●吸込力が弱くなった ●運転音が高くなった ●ホースが縮む	●ホース・伸縮パイプ・タービンブラシに異物がつまっていませんか。 →点検し、つまっていたら取り除く。	
	●ティッシュペーパーが目づまりしていませんか。 →ティッシュペーパーはお掃除ごとに交換する。	P4~5
	●ダストケースにゴミがたまりすぎていませんか。 →ダストケースのゴミをすて、フィルターをお手入れする。	P4~6

＜ホースに異物がつまったときは＞

点検する
ホースを本体からはずし、片側から単3電池等を入れる。
反対側から出なければ、異物がつまっています。

取り出す
吸込力で移動させる
①タービンブラシ・伸縮パイプをはずして、ホースをまっすぐに伸ばす。
②吸込力 強 で運転しながら、手元パイプ部を手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作をくり返す。

細長いものでかき出す
針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばして先端を曲げ、異物に引っかけて取り出す。（ホースを破かないように注意する）
ペンチ等で、被覆ごと指先程度の幅に曲げる

こんなとき		調べるところ・直しかた	参照ページ
ふたがきちんと閉まらない		●ダストケースを取りつけていますか、また、正しく取りつけられていますか。 →ダストケースを正しく取りつける。	P4~5
運転しない		●電源プラグ、ホースが確実に差し込まれていますか。 →差し込み直す。	P3
		●ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。 →取り除く。	
回転ブラシが回らない・回りにくい		●タービンブラシを床面から浮かせていませんか。 →床面につけて動かす。	P3
		●薄いじゅうたんやマットなどで、吸いつきすぎていませんか。 →吸込力を 弱 または ソフト にする。	P4
		●ダストケースにゴミがたまりすぎていませんか。 →ゴミをすて、フィルターをお手入れする。	P4~6
		●回転ブラシに髪の毛・異物等がからんでいませんか。 →お手入れする。	P6
電源コードが巻き取れない・引き出せない		●ねじれたり、からんだりして巻き取られていませんか。 →（巻き取れないときは2～3m引き出してから）コード巻込みボタン（㊙マークの中央部）を押しながら、少しずつ「巻き取り」「引き出し」をくり返す。	
クリーンフィルターにゴミの付着が多い		●湿ったゴミ・砂ゴミ・土ぼこりなどをくり返し吸わせていませんか。 →クリーンフィルターをお手入れする。	P6
排気がにおう ※使い始めは、プラスチックなどのにおいがしますが、徐々に少なくなります。		●ダストケースに、ゴミがたまりすぎていませんか。 （食べ物のかすやペットの毛などがにおう場合もあります） →ゴミをすて、フィルターをお手入れする。	P4~6
		●フィルター類が汚れていませんか。 →お手入れする。	P6
		●フィルター類が充分に乾いていますか。 →水洗い後は、陰干しで充分に乾燥させる。	
本体や排気が熱く感じる		●夏場など、本体が室温からさらに約30℃熱くなることがあります。異常ではありません。 ●モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じることがあります。異常ではありません。	
ダストサイン	ゴミがいっぱいなのに点灯しない	●吸込力「強」で確認していますか。 →「強」のときにお知らせします。	P5
		●綿ゴミやペットの毛がたまっていると、点灯しないことがあります。 →ダストケースをお手入れする。	P4~6
	点灯する	●ダストケースにゴミがたまっていませんか。 →ゴミをすてる。	P4~5
		●フィルター類が目づまりしていませんか。 →お手入れする。	P6
	点滅する	●ダストサインが点灯してからも、お手入れせずに使い続けていませんか。 →本体の保護装置が働いています。お手入れする。 （お手入れしても点滅するときは故障です。電源プラグを抜き、お買上げの販売店か、お近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。）	P3
別売部品が取りつけられない		●別売部品を使用する場合は、「別売部品用アタッチメント」が必要になります。 →別売部品と一緒にお買い求めください。	裏表紙

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機 修理窓口」（別紙）にご相談ください。

保証とアフターサービス

■**保証書（裏表紙に付いています）**
● 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
● 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間
お買上げ日から1年間です
ただし、下記の部品は消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
〈本体〉ネットフィルター、銀ナノ高性能クリーンフィルター、お手入れブラシ
〈タービンブラシ〉回転ブラシ、ふき起毛布
〈すみずみブラシ〉

■**補修用性能部品の保有期間**
● 当社は、この電気掃除機の補修用性能部品を製造打切り後6年間保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■**ご不明な点や修理に関するご相談は**
お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（別紙）にご相談ください。

■**修理を依頼されるときは**
「故障かな?」にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転「切」にし、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**
商品と保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店に依頼してください。

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。料金などについては、販売店にご相談ください。

●**修理料金は**
技術料＋部品代などで構成されています。

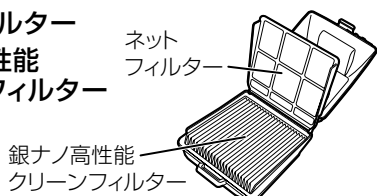
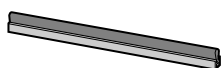
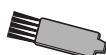
●**修理部品は**
部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

●**ご連絡いただきたい内容**
1. 品名 三菱掃除機
2. 形名 TC-EK8J
3. お買上げ年月日
4. 故障の状況

愛情点検	★長年ご使用の掃除機の点検を!
	このような症状はありませんか ●スイッチを入れても、運転しない。 ●電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ●運転中、時々止まる。 ●運転中、異常な音がする。 ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●ホースが破れている。 ●こげくさいにおいがする。 ●その他の異常や故障がある。 → ご使用中止 故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご相談ください。

消耗部品

お近くの三菱電機製品取扱店でお買求めください。

- ●ネットフィルター
- ●銀ナノ高性能クリーンフィルター

- タービンブラシふき起毛布
- すみずみブラシ
- お手入れブラシ

あると便利な別売部品

別売部品を使用する場合は、「別売部品用アタッチメント」が必要になります。別売部品と一緒にお買い求めください。

別売部品用アタッチメント
部品番号:M11 C87 415ET

<使いかた>
「別売部品用アタッチメント」を伸縮パイプ・手元パイプに取りつけてください。
(別売部品に付属しているつぎ手パイプは使用しません)

ふとんブラシ
TI-23A

キャッチブラシ
AM-7

ハキトリブラシ
AM-8

円ブラシ&すきまノズルセット
AM-10

ZT911Z595H01